

## 平成26年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	木原奉文
	全体計画						経費区分		-		内線	3412
事務事業名	4158 農業振興対策事業											
所 属	150100 産業振興部・農林課											
施 策	05012200 農業の活性化											
予算 科目	会計	01 一般会計										
	科目	060103 農林水産業費・農業費・農業振興費										
	事業	010000 農業振興対策事業										
事業目的						事業概要・効果						
各種農業振興事業を実施し、農業の維持発展を図る。						土地改良区事業への負担金支出、そば栽培振興のため経費支出、農地集積の推進、アレチウリの撲滅作戦等で農業振興につなげる。						

### PLAN-DO

#### 年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
<ul style="list-style-type: none"> <li>①アレチウチ撲滅作戦の実施</li> <li>②農業関係機関等連携会議の開催</li> <li>③幹線水路の維持管理補助金の交付</li> <li>④須坂農業振興地域整備計画作成業務委託</li> <li>⑤農商工観共創支援貸付金の貸付</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①農業関係機関等連携会議の実施</li> <li>②そば収穫用コンバイン購入、貸し出し</li> <li>③線水路の維持管理補助金の交付</li> <li>④農商工観共創支援貸付金の貸付</li> <li>⑤須坂市農業再生協議会の設立</li> </ul>
平成24年度 実績	平成25年度 実績
<ul style="list-style-type: none"> <li>①農業関係機関等連携会議の開催</li> <li>②そば収穫用コンバイン及びそば製粉機の貸付</li> <li>③幹線水路の維持管理補助金の交付</li> <li>④農商工観共創支援貸付金の貸付</li> <li>⑤人・農地プランの策定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①そば収穫用コンバイン及びそば製粉機の貸付</li> <li>②幹線水路の維持管理補助金の交付</li> <li>③農商工観共創支援貸付金の貸付</li> <li>④人・農地プランの変更</li> <li>⑤須高農業振興会議の開催</li> </ul>
平成26年度 予定	平成27年度 予定
<ul style="list-style-type: none"> <li>①そば収穫用コンバイン及びそば製粉機の貸付</li> <li>③幹線水路の維持管理補助金の交付</li> <li>④農商工観共創支援貸付金の貸付</li> <li>⑤人・農地プランの変更</li> <li>⑥須高農業振興会議の開催</li> </ul>	

指標名	支援制度を利用した耕作放棄地解消面積						
算式						単位	ha
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標	33.3	33.3	33.3	33.3	33.3	
	実績	26.6	30.1	34.8			
指標選定の理由	農業従事者の高齢化、担い手の不足、有害鳥獣による農作物被害等による耕作放棄地の拡大を防止する。						
最終年度目標の根拠	平成21年度の解消面積15.4haを基準とし、毎年2.99ha（6年間で17.94ha）解消面積を増加することを目標とする。						
指標名							
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名							
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成25年度 決 算	平成26年度 予 算
事業費		13,903	13,276
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	4,177	4,039
	地方債	0	0
	その他	1,265	1,125
一般財源		8,461	8,112
人員数(人)	正規職員	1.0	1.2
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	1.0	1.0
人員コスト	正規職員	6,858.0	8,229.6
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	1,177.0	1,177.0
	計	8,035.0	9,406.6
市民一人当たりの経費		0.4	0.4
総額		21,938.0	22,682.6

(単位：千円)

平成25年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	78	消耗品費78
13節 委託費	2,247	農地情報整備業務委託2,247
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	9,935	県営かんがい排水事業負担金など負担金4,493 果樹共済掛金補助金など補助金5,073 農地・水保全管理支払交付金370
その他	1,643	臨時職員賃金、貸付金など

(単位：千円)

平成26年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	114	消耗品費114
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	10,037	県営かんがい排水事業負担金など負担金2,514 果樹共済掛金補助金など補助金6,740 多面的機能支払交付金など交付金783
その他	3,125	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか</li> <li>行政内部の管理運営上必要な事業であるか</li> <li>市が主体となり実施すべき事業か</li> <li>法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか</li> <li>目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか</li> </ul>	必要不可欠
評価コメント	地球温暖化や世界人口の増加など食料生産の不安定要素が増加する中で、耕作放棄地を解消し、農業振興を図ることは重要である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業の成果は上がっているか</li> <li>目標に対する達成度は十分か</li> <li>市民生活上の課題解決に貢献しているか</li> <li>行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか</li> <li>事業の目的が達成できるような事業内容になっているか</li> </ul>	大変有効
評価コメント	解消面積の実績が目標を上回っている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか</li> <li>効率性向上に努めているか</li> <li>使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか</li> </ul>	変わらない
評価コメント	須高3市町村で須高農業振興会議を組織し、共同で事業実施することで経費の節減を図っている。	

振り返り（決算年度の取組み課題）
地域において中心となる担い手をより明確にし、支援を行う。

## ACTION

## 1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 総合評価コメント

国の制度が頻繁に変わる中、その制度を理解し、活用する能力が求められている。

## 2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

## 2次評価コメント

支援制度の情報提供と活用を図るため、農業関係団体等と連携し、一層の支援体制の充実を図る。

## 外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

## 外部評価コメント

--